



各 位

会 社 名 セブンシーズ・テックワークス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 川嶋 誠  
(コード番号 2338 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役 管理部長 村山 雅経  
T E L 03-5225-9889 (代表)

## 業績予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 10 月 15 日に公表しました平成 23 年 2 月期（平成 22 年 3 月 1 日～平成 23 年 2 月 28 日）の連結業績予想、および個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

1. 平成 23 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 22 年 3 月 1 日 ～ 平成 23 年 2 月 28 日）  
(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	4,340	20	40	△15
今 回 修 正 予 想 (B)	3,700	△200	△190	△160
増 減 額 (B-A)	△640	△220	△230	△145
増 減 率 (%)	△14.7	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 2 月期)	3,610	△202	△222	△30

2. 平成 23 年 2 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 22 年 3 月 1 日 ～ 平成 23 年 2 月 28 日）  
(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	480	10	15	10
今 回 修 正 予 想 (B)	465	△67	△62	△65
増 減 額 (B-A)	△15	△77	△77	△75
増 減 率 (%)	△3.1	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 2 月期)	314	△124	△125	△184

3. 修正の理由

#### 【連結】

売上高につきましては、メディアソリューション事業におきまして、広告業界では底入れ感が強まっておりますが、その回復は緩やかなものであり、既存クライアントにつきましても、広告宣伝費の抑制により受注額が当初の見込みを達成することが困難となり、前回予想を下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、売上高の減少によることに加え、個別の減少要因により前回予想を下回る見込みとなりました。

#### 【個別】

売上高につきましては、スマートフォン向けのアプリ開発等の新規ビジネスへの移行を目指してまいりました。立ち上げりの時期が当初の見込みより遅れたことにより、予想を下回る結果となりましたが、従来からの携帯キャリア向けのシステム開発が当初の見込みより上回り、ほぼ見込みどおりの予想となりました。

利益面につきましては、当初見込んでいた新規ビジネスに代わり、利益率の低いシステム開発が増加した影響により、予想を下回る見込みとなりました。

#### 4. 特別損失（有価証券評価損）について

当社が保有する「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、当第3四半期において減損処理による投資有価証券評価損19百万円を計上する結果となりました。

なお、この特別損失については、上記の連結業績予想の修正に織り込んでおります。

以 上

(注) 本資料に記載しております業績予想等につきましては、現時点で得られました情報に基づき算定しております。実際の業績は、今後様々な要因により本資料の見通しとは異なる結果となる可能性があります。